

令和元年 11 月 10 日

形の科学会 会員各位

「令和 2 年度形の科学会賞」候補者推薦について

形の科学会学会賞担当幹事
松岡 篤

令和 2 年度の学会賞候補者の推薦受付を行います。締切りは令和 2 年 2 月 29 日（土）です。本年も功労賞、論文賞および奨励賞の推薦をお願いしたいと思いますので、下記の学会賞規則をお読みのうえ、ふるってご推薦の程お願いします。推薦書の様式は、形の科学会公式 Web サイト(<http://katachi-jp.com/>) からファイルをダウンロードできます。

平成 19 年 6 月 16 日運営委員会で修正後、総会で承認された学会賞規則
令和元年 11 月 10 日運営委員会で微修正された学会賞規則（令和元年から適用）
令和元年 11 月 10 日

形の科学会賞規則

1. 賞の種類

形の科学会功労賞

対象者は、学会の創立や発展、または形の研究に多大の貢献をし、優れた功績がある生存者。

受賞者は原則として毎年 1 名とする。ただし、前年の経緯等を考慮して複数名に授与することができる。候補者の順は、1.会員、2.非会員とする。

形の科学会論文賞

対象者は、形の科学に関する研究に多大の功績がある生存者。

受賞者は原則として毎年 1 名とする。ただし、前年の経緯等を考慮して複数名に授与することができる。候補者の順は、1.会員、2.非会員とし、FORMAあるいは形の科学会誌に研究発表した者を優先する。

形の科学会奨励賞

対象者は、形の科学に関する優秀な論文を誌上発表した、受賞年度初頭に 40 才以下の生存者。

候補者の順は、1.会員、2.非会員とし、FORMAあるいは形の科学会誌に研究発表した者を優先する。

2. 受賞者決定法

2.1 事務局は会員に形の科学会賞候補者推薦書（以下推薦書という）を配布し、候補者を自薦、他薦で募集する。

2.2 自薦の場合は候補者が、他薦の場合は推薦者が、下記の候補者用書類を学会賞幹事宛に送る（メール添付可）。既に誌上発表された受賞対象論文（別刷 1 部添付）および論文リスト（論文賞、奨励賞）、履歴書、および推薦書。

2.3 応募期限内に候補者が推薦された場合、会長は、学会賞担当幹事と協議して、形の科学会賞選定委員を任命し、選定委員会を設立する。構成は、下記とする。

会長、学会賞担当幹事 1 名、名誉会員 1 名、運営委員 2 名

幹事が選定委員長になる。

2.4 選定委員会は受賞対象論文の査読者を選定して査読を依頼する。

2.5 選定委員長は選定委員会を招集して 2.2 項に定める候補者の書類および査読結果について審議を行い、該当者があれば受賞者を決定する。他薦の場合は本人の希望を確認する。

2.6 選定委員が候補者になった場合は、選定委員を交替する。

2.7 選定委員会で選定した候補者を、形の科学会運営委員会、続いて総会で承認する。

3. 表彰式

3.1 表彰式を、毎年度第 1 回シンポジウムの総会で行う。

3.2 受賞者には賞状、および賞金を贈る。賞金の額は別に定める。

4. 補足

4.1 受賞者には、受賞時あるいはそれ以降のシンポジウムでの講演、FORMAや形の科学会誌に、論文・解説等の特別寄稿を要請する。

4.2 選定委員長は、受賞の経過を会報に報告する。

学会は、受賞者の請求に応じて、受賞の証明書を発行する。